第20回応用化学セミナー

大阪府立大学 OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

分子エレクトロニックデバイス研究所　第4回研究会
後援：ニュー・フロンティア材料研究会

RIMED

大阪府立大学 ニュー・フロンティア 材料研究会

Prof. David G. Whitten

University of New Mexico

2009年10月6日（火）16:00～17:00
B5棟-1B-38

Biocidal Conjugated Polyelectrolytes: Scope, Mechanisms, and Applications

Whitten教授は界面光電気化学のパイオニアのお一人です．これまでに，ノースキャロライナ大学，ロチェスター大学，ロスアラモス国立研究所，アリゾナ州立大学でそれぞれ教授を務められました．現在はニューメキシコ大学教授を務めるかたわら，Langmuir（アメリカ化学会）のEditorとしてもご活躍されています．この度，光化学協会特別賞受賞のため来日されましたので，応用化学セミナーでの講演をお願いしました．なお，本セミナーは分子エレクトロニックデバイス研究所との共催として行います．

連絡先：　水野一彦　（内線５８８５），池田　浩　（内線５８８２）